

## 評価基準書

評価項目（配点）	評価の着眼点
業務実施にあたっての基本的な考え方 (5)	業務実施にあたっての基本的な考え方が本業務の趣旨を踏まえたものとなっているか。
提案者の概要及び実績 (5)	提案者が十分な専門性・実績を有しているか。
業務実施体制 (10)	適切な管理体制及び人員配置が示されているか。 無理のないスケジュールとなっているか。 発注者と受注者の業務分担が明確に示されているか。
操作性・機能 (25)	システムの画面構成や操作方法は、職員が円滑に業務できるように配慮されたシンプルで分かりやすいものとなっているか。
	必要な情報にアクセスしやすい検索機能を備えているか。 進捗状況の管理と把握が容易に出来るか。
情報セキュリティ対策 (15)	導入するシステム形態に対するセキュリティリスクを把握し、個人情報保護のためにウイルス対策、不正アクセス対策、バックアップ管理、その他必要な対策が講じられているか。 使用するデータセンターは十分なセキュリティ設備が備わったものであるか。
運用・保守 (20)	障害対応に関する適切な体制・対応が示されているか。 法（制度）改正についての保守での対応範囲が妥当か。
	翌年度以降の保守費は妥当か
追加提案 (5)	本業務の趣旨を踏まえて、本市の業務の効率化につながる提案となっているか
プレゼンテーション (5)	企画提案書の内容をよく補完しており、専門知識を十分に発揮し、必要な成果が得られるものと判断できる内容であるか
提案価格 (10)	業務に対して金額が妥当か